

ITER大臣級会合プレスリリース(仮訳)

6カ国※は多くの点で全会一致を見た。

我々は、ITERのために二つの優れたサイトを有している。両者は事実においてともに優れていることから、全会一致に基づく決定を下す前に、我々は、さらに評価を行う必要がある。

我々は12月の終わりまでにホスト候補国に対し、残った疑問点を提示し、候補国は1月末までに回答を提示することに合意した。

我々は、ITERチームに対し、ITER参加国と共同して、核融合に対するより優れた幅広いプロジェクトの対応を急いで探求するよう依頼する。この作業は同時並行的スケジュールで実施される。

上記全てを踏まえ、我々は全会一致による合意を得るため、できるだけ早く(2月頃に見込まれる)フォローアップの大臣級会合を開催することを計画している。

※ 訳者注) 日、EU、米、韓、露、中